

令和2年度組織目標

		課名	住民税務課
目標1	目標項目	町税の適正な課税と賦課環境の整備	
	総合計画の位置付け	担当係	課税係
		施策大綱	時代にあった行財政運営と行政サービスの推進
	基本施策	利便性の高い行政手続きの推進	
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度の固定資産評価替えに向けて、宅地評価基準の見直しを進めるとともに土地評価の事務取扱要領を完成させる。 ○ eTAXデータのオンライン取込について、基幹系システムの更新に合わせて導入を検討するとともに、eTAX等の送受信システムにより、効率的な課税、徴収を行う。 ○ 効果的なチェック方法、体制を常に意識し、正確な課税を実現させる。 ○ 税に関する情報を発信し、納税者に税金についての理解を深めてもらう。 ○ 租税教育推進協議会のもち方について検討し、効果的かつ効率的な租税教育を行う。 		
目標2	目標項目	町税の収納率の向上	
	総合計画の位置付け	担当係	徴収係
		施策大綱	時代にあった行財政運営と行政サービスの推進
	基本施策	利便性の高い行政手続きの推進	
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ コンビニ収納の利用率の確保 コンビニ収納について利便性や利用実績を広報等で周知し、普通徴収(自主納付)の納税の延べ回数について利用率20%の確保を図る。 ○ 困難滞納事案の整理 長期且つ膠着化した困難案件の解消を図るため、財産調査により滞納処分を執行し、資力・財産ともに僅少な滞納案件については執行停止や不納欠損の判定を行う。 ○ 徴収事務研修会等への参加。 県や滞納整理機構が主催する徴収研修会等に計画的に職員を派遣し、滞納債権管理の手法やノウハウを補完する。 ○ 国民健康保険税の適正な賦課・徴収 国民健康保険運営協議会に適正な資料提供を行い税率の決定に寄与するとともに、正確に電算処理を行う事で公平な賦課・徴収に繋げる。税額収方法の問い合わせに対しては懇切丁寧な説明を行い理解を求める。 ○ 全庁的な収納対策会議の開催。 庁舎内の税・料等の収納担当による収納対策会議を開催し、共通の滞納事案の情報交換・共有を図ることで連携した訪問集金や滞納処分に繋げる。(年1回) 		
目標3	目標項目	住民窓口サービスの向上	
	総合計画の位置付け	担当係	住民係
		施策大綱	時代にあった行財政運営と行政サービスの推進
	基本施策	利便性の高い行政手続きの推進	
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 窓口利用者の待ち時間の短縮と接遇の向上。 ○ 総合窓口として、来庁者のニーズに沿った的確な説明・案内を実施する。 ○ 松川町職員接遇向上マニュアルを利用し、接遇能力の向上を図る。 ○ マイナンバーカード取得の普及促進を図るため、土曜日窓口においてカード申請受付を開始する。また、制度及びカードの利活用情報提供と啓発に努め、証明書のコンビニ交付等のカード利用に繋げる。 ○ 特別定額給付金の給付 ○ 特別定額給付金を間違いの無いよう、迅速に給付を行う。 		